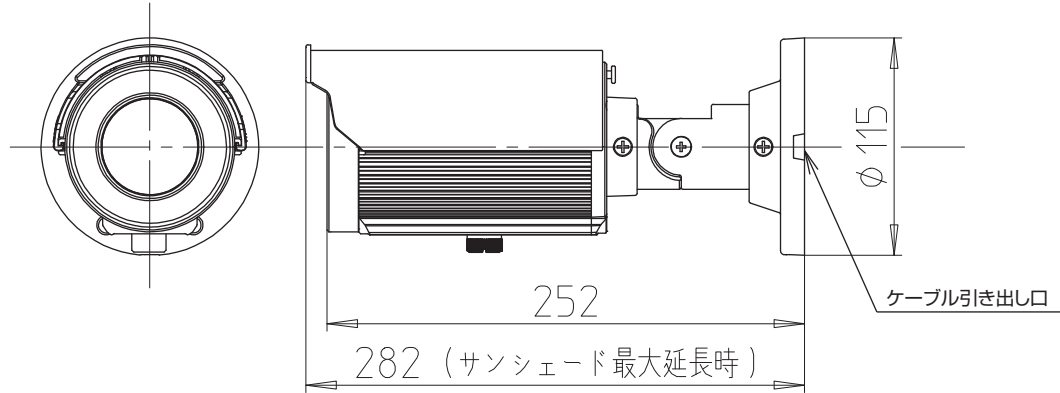


機種名 VN-H128WPR

表記なき単位=mm

寸法図

- ・パンの可動範囲： $\pm 175^{\circ}$
- ・チルトの可動範囲： $0^{\circ} \sim 90^{\circ}$
- ・ローテーション範囲： $\pm 175^{\circ}$



規格

本機質量 約1.7kg

施工例

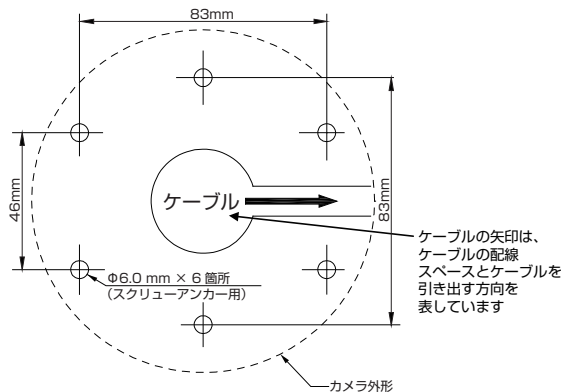


図1 壁面直付け施工寸法図

使用材料

(付属していません)

・風速60m/s対応

取付方法	天井/壁付け
取付ねじ	M4×16mm以上(ステンレス製) めねじアンカー(ステンレス製)併用
使用数	6本

施工手順

1. めねじアンカーを使用して取り付ける場合

- 1) テンプレート(付属)を使用し、めねじアンカーに適合した穴を6箇所あけ、めねじアンカー6本を挿入する。
- 2) 必要に応じて、ケーブル通線孔(直径30mm程度)をあける。
ケーブル通線孔をあけない場合は、ケーブル引き出し口を使用する。

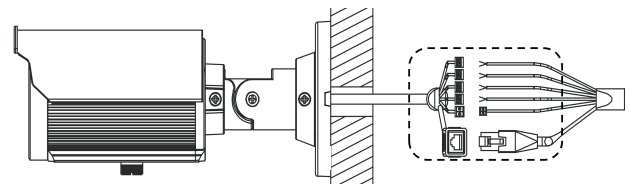


図2 ケーブルの絶縁・防水処理

注意事項

1. 壁面強度は本機の総質量の10倍以上の強度を確保出来ること。
強度が取れない場合は必ず補強を施し、強度を確保すること。
2. ケーブル類は、確実に防水処理を施すこと。
絶縁テープをケーブル類に巻くこと。配線部分(図2点線部)は絶縁テープにて絶縁処理を行うこと。又、防水処理を確実にすること。
3. 落下防止ワイヤー(付属していません。ステンレスワイヤー推奨)は一方を壁や天井に、もう一方をカメラ本体の落下防止ワイヤー取付ねじに接続すること。(図3)
落下を防止するため、本機の重量に耐えられる十分な強度のある落下防止ワイヤーで天井スラブなど、しっかりした場所に取り付けること(ケーブルの端が確実に固定されていること)。又、落下防止ワイヤーは天井構造物と絶縁できるように接続すること。

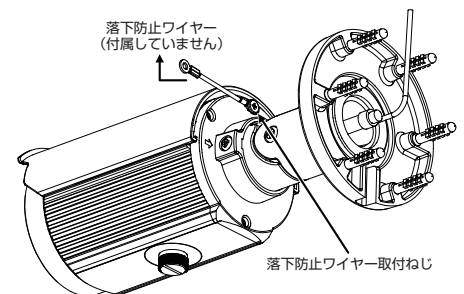


図3 落下防止ワイヤー

機種名 VN-H128WPR

表記なき単位=mm

取付寸法図

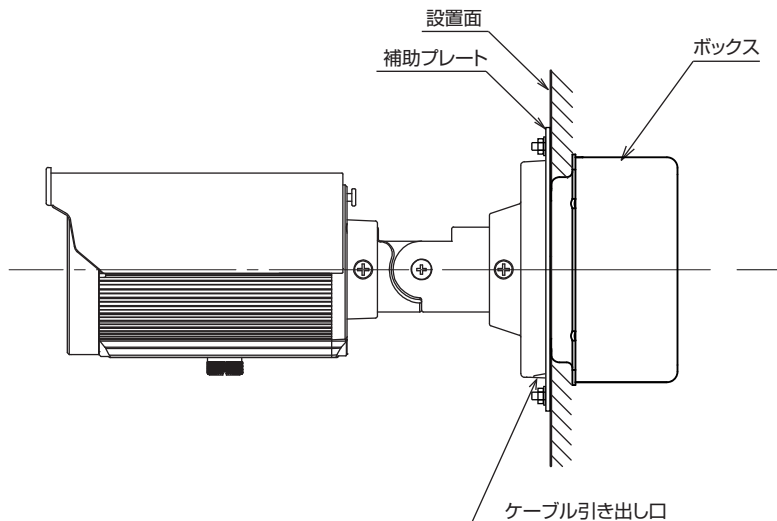
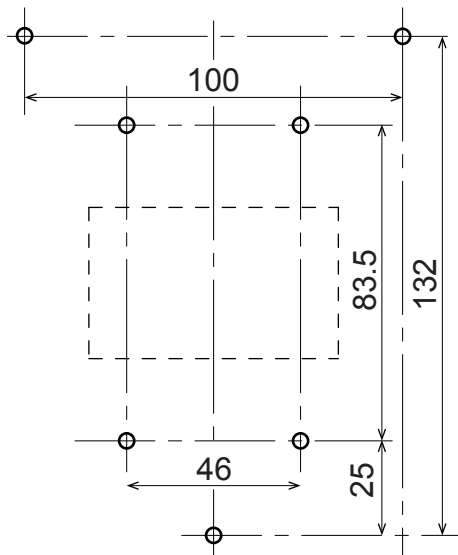
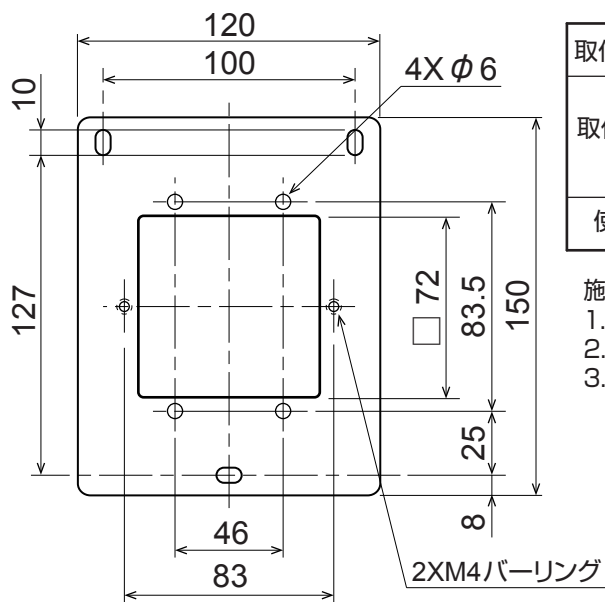


図4 ボックス施工例

補助プレート寸法図



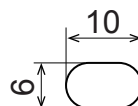
使用材料

(付属していません)

取付方法	ボックス	補助プレート	
取付ねじ	M4×20mm以上 (ステンレス製)	M4×16mm以上 (ステンレス製)	M4×10mm以上 めねじアンカー併用 (ステンレス製)
使用数	4本	2本	3本

施工プレート

- 材質：ステンレス鋼板、または亜鉛メッキ処理鋼板 t 1.6
- 仕上：パールグレー焼付け塗装(マンセル0.9PB8.5/0.4近似)
- 長孔寸法：



施工手順

- 壁、または天井にめねじアンカーを3本施工します。
- ねじ2本でカメラを補助プレート(付属していません)に取り付けます。
- ねじ4本でカメラをボックス(付属していません)に取り付けます。
- 推奨締め付けトルク：1.5 N・m(15.3 kgf・cm)

注意事項

- ケーブル類およびケーブル引き出し口は、確実に防水処理を施すこと(防水対応ではありません)。配線部分(図2点線部)は、絶縁テープにて絶縁処理を行うとともに、防水処理を確実に行うこと。
- カメラ本体は、本書および取扱説明書に定める設置工事が正しく施工され、かつ適切な防水処理が施工された場合のみ、防水(IP66相当)性能が維持できます。カメラ取付けベース内部は防水対応ではありません。